

図書教材新報

Books
teaching
materials
magazine

Vol.240

今月の特集

①教材活用シリーズ もう所見で悩まない

生成AIを活用した所見文例作成（P. 6～7）

②第38期学校教材調査会 概要（P. 8～11）

図書教材新報
Books teaching materials magazine

2025.4.25 Vol.240 (total 1869号)
1956年1月5日 創刊 毎月25日発行

学び方がわからない子どもたち

第36期学校教材調査会英語科専門委員
信州大学学術研究院教授

酒井 英樹



学び方がわからない子どもたちは少なくな

い。私が専門とする外国語教育に関して、「高
3生の英語学習に関する調査（2015—
2021継続調査）」（ベネッセ教育総合研究
所、2022）によれば、高校3年生の61%
が「英語を使う力を高める学習方法がわからな
い」と回答している。英語を話したり書いたり
する活動をよくしていた群と、あまりして
いなかった群に分けると、「英語を使って仕事
をしたい」や「教室の外で英語を使ってみたい」
という意欲面を問う質問では前者の群の方が
高い値を示したのに対して、「英語を使う力を
高める学習方法がわからない」という質問に関
しては両群に違いはなかった。すなわち、英
語の授業内容にかかわらず、また、小学校か
ら高等学校まで英語を学んできたにもかかわらず、
学び方を意識できず、学び方がわから
ない状態で多くの生徒が高等学校を卒業した

ことになる。

英語に限らず、学び方がわからないという子
どもは増加している。「子どもの生活と学びに
関する親子調査2022」（東京大学社会科学
研究所・ベネッセ教育総合研究所、2023）
によれば、2019年から2022年にかけて、
「上手な勉強のしかたがわからない」という回
答は、小学4～6年生で42・6%から61・1%
に、中学生で60・0%から68・2%に、高校生
で68・7%から73・2%に増加している。

「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一
体化の充実や生成AIの普及など学校教育をめ
ぐる状況が変容しているなかで子ども自身が自
分に合った学び方を選択できるようになること
が肝要である。また、そのためには、学びに関
する高い専門性と児童理解・生徒理解に基づい
て、一人ひとりの学びを支援する教師の役割が
ますます重要になるだろう。

日・全文部科学省デジタル教科書推進ワーキンググループ「中間まとめ」に対する意見書提出

教科書形態としてデジタルを制度上明確化したことや、紙とデジタルのよさを取り入れた学習環境の重要性が示されたことを評価

教科書と教材の明確な区分けや、学校による主体的な教材採択などを要請

日本図書教材協会（辻村哲夫会長）と全国図書教材協議会（細谷美明会長）では、文科省デジタル教科書推進ワーキンググループ（WG）「中間まとめ」に対して、文科省からの依頼を受けて3月24日付で「意見書」を提出した。

文科省では、デジタル教科書推進WGでの審議を経て、教科書の形態としてデジタルを制度上明確化するなどの方針を2月14日付の「中間まとめ」として公表している。日図協・全図協では、これまでも、WGでの発表（昨年11月21日）等で、教科書と教材の役割や連携の現状と課題とともに、教科書と教材の明確な区分けや学校による主体的な教材採択の重要性などを提案してきた。

「意見書」では、教科書の形態としてデジタルが制度上明確化されたことに賛同しつつ、児童生徒の学びの充実を最重要目的として、紙とデジタルのよさを取り入れた学習環境の重要性が示されたことを評価した。また、協会として、教科書と教材の明確な区分け、QRコードなどを介して紙媒体の教科書と接続して使用されるコンテンツの取り扱い、デジタル教科

書と教材の連携、学校における主体的な教材採択、教科書準拠教材作成への配慮、の5項目を要請した。特に、「中間まとめ」において「主たる教材を補完するものとして作成されるドリル、ワーク、資料集、動画などは、教科書の内容をより深めたり、広げたり、学習を支援したりする副教材として、必要に応じて学校の判断により用いられるものである」（「中間まとめ」17頁1行目）と記されていることを高く評価し、学校での主体的な教材採択の重要性に関する通知文書の発出などを要請している。

【「意見書」の要点は3頁参照】

◇文科省「中間まとめ」の本文と概要はこちらからご覧いただけます。
[https://www.mext.go.jp/b_menu/shingi/chukyo/chukyo3/100/toushin/mext_00007.html]

より良い学びができる教材づくりを
日本子どもたちのために……

ワーク・テスト・問題集・ドリル・資料集

正進社
SEISHINSHA

一般社団法人日本図書教材協会、一般社団法人全国図書教材協議会 デジタル教科書推進ワーキンググループ「中間まとめ」に関する「意見書」（要点）

全体への意見

- ・教科書の形態として紙だけでなくデジタルも認められることを制度上明確化されたことに賛同
- ・児童生徒の学びの充実を最重要目的として、紙とデジタルのよさを取り入れた学習環境の重要性を示されたことを評価

要望事項

1. 教科書の形態におけるデジタルの制度上の位置付けの明確化を踏まえた、教科書と教材の明確な区分け

教科書と教材の区分の明示（教科書＝検定対象＝教科書発行者による制作、教材＝検定対象外＝様々な発行者による制作）

2. QRコードなどを介して紙媒体の教科書と接続して使用されるコンテンツの取り扱い QRコード先のコンテンツを教科書の内容に限定することの明確化

3. デジタル教科書と教材の連携

- ・デジタル教科書と教材の技術的な連携の研究
- ・デジタル教科書と教材の連携のための公的なプラットフォームの運用
- ・教科書と教材の連携における効果的な活用についての実証の必要性

4. 学校による主体的な教材選択

- ・「中間まとめ」での学校用教材に関する記載を評価
- ・学校での主体的な教材採択の重要性に関する通知文書の発出

5. 教科書準拠教材作成への配慮

- ・教材会社への早期の教科書見本（紙・デジタル）の提供
- ・教科書発行者と教材会社の双方にとって過重な負担とならないようなスケジュール設定の配慮

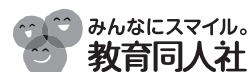


「意見書」全文



全ての子どもに、もっと教育を
～公教育支援のパイオニアとして、社会の未来を創ります～

私たちがめざす理想は、全ての子どもにもっと質の高い教育を届けることです。
教育は子どもたちを成長させ、社会の未来を創ります。
教育によって日本の未来を幸せにしたい、世界の未来を幸せにしたい。
私たちは今後も同じ志をもつ人たちと集いながら、
『全ての子どもに、もっと教育を』の理念を追求し続けます。



3月5日

全 拠出金を還元

中学校後期分91万円を38協会へ還元送金

全図協の拠出金事業として、2024年度中学校拠出金の後期分91万6、219円を、事務局より関係協会へ還元送金した（詳しくは下表参照）。

中学校は前・後期合わせると495万5、820円で、前年より減額となっている。

なお、集金にあたっては加盟社（五ツ木、学宝、同人、秀学、新学、正進、東法、浜島）の全面的な協力を得ている。

3月6日

回 中学校営業部長会を開催

中学校営業部長会（幹事長・辻田吉平秀学社長営業統括部長）では、第3回部長会を大阪市「大阪コロナホテル」で開いた。

当日は、教育現場のICT化への対応、子どもたちのみらいの学びを支えるプロジェクト、ブロック中学部会長からの要望事項に対する回答文書案、災害時の滅失教材の提供対応に関する営業部長会内規案、出版社営業社員研修会企画等について協議、意見交換を行った。

3月10日

回 小学校営業部長会を開催

小学校営業部長会（幹事長・田代和彦正進社営業部次長）では、



上：中学校営業部長会
下：小学校営業部長会

2024年度 拠出金一覧表（中学校後期）

（円）

協会名	拠出金額	協会名	拠出金額
北海道	33,309	奈良	19,496
青森	38,333	大阪	8,596
岩手	9,267	和歌山	15,650
秋田	18,765	兵庫	20,696
山形	51,728	広島	31,761
宮城	17,568	鳥取	13,628
福島	19,015	島根	16,745
茨城	34,773	山口	67,949
栃木	17,869	徳島	22,224
群馬	50,534	愛媛	16,458
埼玉	37,908	高知	2,046
千葉	62,741	福岡	54,695
静岡	31,158	佐賀	2,735
三重	52,577	長崎	4,599
長野	40,142	熊本	7,908
新潟	9,676	大分	29,290
富山	14,572	宮崎	6,565
石川	19,356	鹿児島	3,375
福井	9,302	合計	916,219
京都	3,210		

第3回部長会を「協会会議室」で開いた。

当日は、ネット直売対策を含めた教育現場のICT化への対応、ブロック小学部会長との協議事項に関する報告文書案、災害時の滅失教材の提供対応に関する営業部長会内規案、出版社営業社員研修会企画等について協議、意見交換を行った。

3月13日

学・全教材士研修制度運営合同委員会を開催

日本教材学会と全国図書教材協議会による合同委員会を「協会会議室」とオンラインで開

全図協 総合補償制度のご案内

全図協オリジナル

**充実の補償内容！
この保険があれば安心！**

補償その1→商品搬入時に学校
内で生じた対人・対物事故

補償その2→集金時や事務所での
現金・小切手盗難



＜お問合せ・お申込み先＞

全図協事務局（TEL 03-3267-1041）までお願い
します。

全図協 生命共済制度のご案内

制度の特色

- 😊 割安な掛金
- 😊 幅広い保障内容
- 😊 無審査
- 😊 掛金は口座振替
- 😊 配当金
- 😊 税法上の特典

2021年度の配当金

月額1,000円で1年以上の加入者には
3,400円の還元がありました！

月額1,000円（45歳まで）で200万円保障
70歳まで継続加入可（新規加入は64歳まで）

給付保障内容	給付金	1口	2口
	死亡保険金	200万円	400万円
	災害死亡保険金	400万円	800万円
	災害入院給付金 （1日あたり）	3,000円	6,000円
	障害給付金	140万～20万円	280万～40万円
月掛金	15才～45才	1,000円	2,000円
	46才～55才	1,600円	3,200円
	56才～65才	2,500円	5,000円
	66才～70才	3,500円	7,000円

是非ご加入ください！！

【お問合せ・お申込は】

一般社団法人 全国図書教材協議会
〒162-0831 東京都新宿区横寺町 64-2
Tel:03-3267-1041 Fax:03-3267-1047

3月18日 中学校編集部長会を開催

中学校編集部長会（幹事長・末吉愛典正進社
中学編集部長）では、第2回部長会を「協会
会議室」で開いた。

会議では、教著協との協議、共同許諾申請業
務、学校からの著作権についての問合せ対応、

いた。
当日は、従来のカリキュラムの見直しや動
画・テキスト・確認テスト等の更新・修正内容
等、2025年度基礎コース講座の運用方針に
ついて協議した。

ICT化にお
ける教材の在
り方、文科省
への働きかけ、
教材の複製や
公衆送信に関
する問い合わせ
への対応、校
広報活動、校
務支援・採点
支援システム
への対応、ネッ
トオークション対策等について状況確認と検
討を行った。



中学校編集部長会

3月27日 小学校編集部長会を開催

小学校編集部長会（幹事長・北村有司正進社
小学編集部長）では、第6回部長会を「協会
会議室」で開いた。

会議では、教著協との協議、共同許諾申請業
務、学校教材調査会の準備、ICT化における
教材の在り方、文科省への働きかけ、教材の複
製や公衆送信に関する問い合わせへの対応、広
報活動、校務支援・採点支援システムへの対応
等について状況確認と検討を行った。

討を行った。

教材活用シリーズ 第177回

☆日図協加盟出版社の発行している教材について、実際の授業における活用例、より効果が得られるポイント（場面・方法）などをご紹介します。

もう所見で悩まない 生成AIを活用した所見文例作成

青葉出版(株)
『A I 所見文例・
A I 学校文書』

AI所見文例 **特許出願中**



AI学校文書



青葉出版(株)
編集部 ICT支援課

はじめに

これまで、通知表や指導要録に記載する所見については、先生方が一から書き起こしたり、所見文例集などを用いて作成したりする方法が一般的でした。しかし、これらの方法では所見の作成に時間がかかり、大きな負担となっているというご意見がありました。

そこで当社では、文書生成AIのChatGPTを使用した新サービス「AI所見文例」を開発し、今春にリリースいたしました。「AI所見文例」を使用して所見を作成すると、これまでにかかっていた時間を72%（*1）削減可能です。

1. クラス全員の所見文例を一括作成

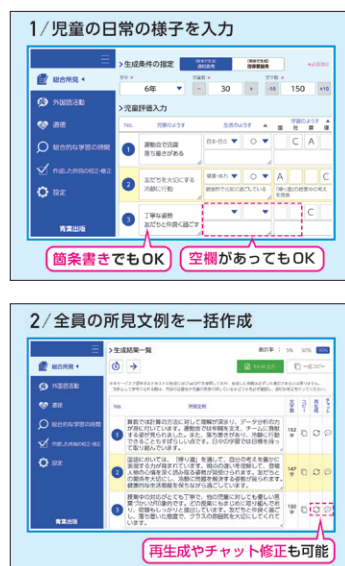
本サービスでは、児童のようす、生活のようす、学習のようすなどの特記したい項目を入力するだけで、クラス全員の所見文例を一括で作成できます。入力する項目は、箇条書きや必要最低限の情報でも、空欄の項目があってもかまいません。作成する文例の文字数を指定することができるので、あらゆる学校の通知表や指導要録に対応します。

本サービスは、ChatGPTを基盤としていますが、当社がこれまでに作成してきた所見文例集をはじめ、各教科テストの単元データや

評価規準などが文書のベースになっているため、同一の条件において一般的な文書生成AIで作成した場合と比べ、所見としての精度が高く、より自然な所見文例を作成することができます。（*2）

また、総合所見だけではなく、「外国語活動」「道徳」「総合的な学習の時間」の所見文例作成にも対応しています。総合所見と同様の使い方でご利用いただけます。

作成した所見文例はExcelファイルへの出力や、クリップボードへの一括コピーが可能です。校務支援システムなどへの貼り付けも容易に行うことができます。



2. 登録不要ですぐに使える

本サービスは、当社のテストをご採用いただいた先生方への教師用特典で、無料でご利用いただけます。面倒なIDやメールアドレスなどの登録、パスワードの設定などは必要ありません。ご採用いただきましたテストが到着したその日からすぐにご利用いただけます。当社デジ

タルコンテンツのポータルサイト「スマナビ」にて一元管理され、各種デジタルコンテンツと合わせてご利用いただけます。

Webブラウザ上で動作するサービスのため、端末へのインストールは不要です。端末のOSを気にすることなく、Windows・Chrome OS・iPad OSのいずれにおいてもご利用いただけます。

3. 自作所見を一括で校正・修正

本サービスは、所見文例の作成のみではなく、校正・修正にもご利用いただけます。先生が自作した所見や、作成された所見文例に加筆修正したものを一括で処理することが可能です。誤字・脱字はもちろん、文章として破綻がないかといった点もAIが検知し、修正を行います。

さらに、担任の先生から提出された所見を確認される管理職の先生方にもご利用いただけます。膨大な数の所見の校正作業が格段にスピードアップし、負担を軽減します。

4. 敬体⇄常体の一括変換機能

通知表用に作成した敬体（です・ます調）の所見を、指導要録用の所見として使用するための常体（だ・である調）に一括で変換する機能も備えています。

ワープロソフトの機械的な置換機能と比べ、AIが高度に文を精査するため、より的確かつ正確な文体の変換を行うことができます。

5. 学級通信などの文書作成もサポート

「AI所見文例」の機能を応用して、学級・学年・学校通信の挨拶文や案内文などの作成もサポートします。

トピックスや連絡事項、イベントや活動の報告、行事のお知らせなどを入力すれば、「AI所見文例」と同様に、まるで人が書いたかのような自然な文章が作成されます。

トピックス毎に見出しが作成されるので、既にご用意のあるフォーマットへの貼り付けもしやすくなっています。

6. 安心してご利用いただけるシステム設計

本サービスは、現在一般に無料で使用できるChatGPTとは仕組みが異なり、入力した情報はモデル学習（AIの成長）に使用されることはありません。また、入力した情報はサーバーには保持・保存されません。情報は一時的に処理されるだけで、保存されることはなく、データが蓄積されることがないため、漏洩のリスクがなく安心してご利用いただける設計となっております。

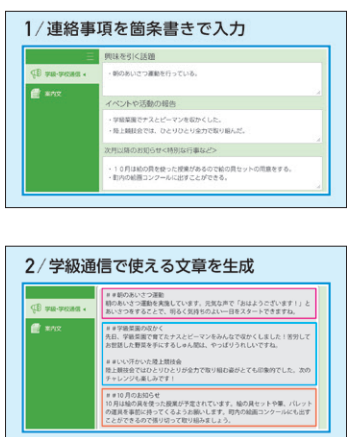
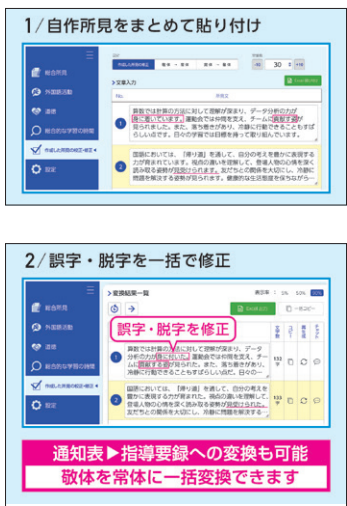
おわりに

本サービスの開発は、先生方の校務負担を軽減し、もつと児童のみなさまと向き合う時間を確保していただきたいという思いから始まりました。また、生成AIの校務への利活用において、安心してご利用いただけるよう細心の注意を払って開発いたしました。本サービスを通して、少しでも先生方の一助となりましたら幸いです。

※画面は開発中のものです。

*1 当社調べによる数値です。

*2 本サービスで提供するテキストの生成にはChatGPTを使用しており、生成した情報は必ずしも適切であるとは限りません。文例として参考にされる際は、内容の正確性や児童の実態に即しているかどうかを必ず確認し、適切な修正を行ってください。



第38期 学校教材調査会 を実施します

今年開催される「学校教材調査会」は、1966年にスタートし、これまでに37回の調査事業が実施されてきました。

今回の第38期では、小学校のうち5教科の教材を調査対象とし、専門の委員による調査結果は、加盟社の教材の内容充実、質的向上に役立てていきます。



学校教材調査会とは？



テスト、ドリル、ワーク、資料集などの学校用教材（図書教材、デジタル教材）は、学校現場での教師の学習指導及び児童・生徒の学習活動や家庭学習においてきわめて大切な役割を果たしています。

しかし、学校用教材には、教科書の検定制度のような公的なチェック制度がありません。

そこで、教材業界では、古くより学校用教材の質的向上を図るために、教材等審査委員会（1957年）や図書教材審査会（1959年）、教材等質的向上委員会（1964年）などを設置して、活発な調査研究事業を行ってきました。

そして1966年には、学校用教材の内容を協会内で自主的に調査・点検する目的で学校教材調査会を設置しました。具体的には、学者や教科調査官、指導主事や教師など第三者を委員とし、学校用教材の内容や構成を多角的に分析・研究した結果を教材編集者に直接伝えていただき、もって教材の質の保証、内容の充実・向上を図るというものです。

その後、教科書改訂年に合わせて、永年にわたって小・中学校別に調査会を開催してきました。

今回は2025年度発行の小学校用教材を対象に実施します。

調査の概要は次のとおりです。

* * * * *

あおばの 画材セット

6年間保証 6年生まで使えます

全ての
セットに
入っています！



用具のつかい方
おたすけカード



ふきとり布



© DISNEY



小学校図書教材・教具の総合メーカー **青葉出版**

TEL.084-923-4440 (代)
FAX.084-931-9351 (代)

<https://aob.co.jp/>

第36期各社別研究会の様子 ①



第38期学校教材調査会の概要

1. 調査の基本方針

2025年度版小学校用教材について、学習指導要領や指導要録とそれに基づく教科書への対応、学校教育の動向への対応、学校教育において期待される学校用教材の役割などを勘案し、教科別に「調査基準」を作成して現場にとって価値のある教材とは何かを探るための調査研究を行う。

2. 調査教材

① 対象の教材

5教科（国語科・社会科・算数科・理科・英語科）

の教材の調査を行う。ただし、調査の効率化を図るために、調査教材は学年を絞る。そのほか、各教科のデジタル教材や特に調査を希望する教材も対象とする（主な調査教材は下表を参照）。

なお、今回の調査会には、日図協加盟の7社（青葉出版・教育同人社・

主な調査教材

教科	教材 / 学年（基本）
国語科	・（プレ付き）基礎・基本のテスト 4・6年生
	・思考・活用のテスト 2・5年生
	・くりかえし漢字ドリル 2・5年生
	・書きこみドリル //
社会科	・（プレ付き）基礎・基本のテスト 5・6年生
	・思考・活用のテスト //
	・社会科資料集 //
算数科	・（プレ付き）基礎・基本のテスト 4・6年生
	・思考・活用のテスト 2・5年生
	・くりかえし計算ドリル 2・5年生
	・書きこみドリル //
理科	・（プレ付き）基礎・基本のテスト 4・6年生
	・思考・活用のテスト 3・5年生
	・理科学習ノート 3・5年生
英語科	・（プレ付き）基礎・基本のテスト 5・6年生
	・リスニング（テスト付属） //
	・ペンマン //
	・ドリル //

② 教科書準拠版について

次の準拠版を対象とする。

- ▽国語科Ⅱ光村版
- ▽社会科Ⅱ東書版
- ▽算数科Ⅱ東書版
- ▽理科Ⅱ東書版
- ▽英語科Ⅱ東書版

光文書院・新学社・正進社・日本標準・文溪堂が参加を予定。

第36期各社別研究会の様子 ②

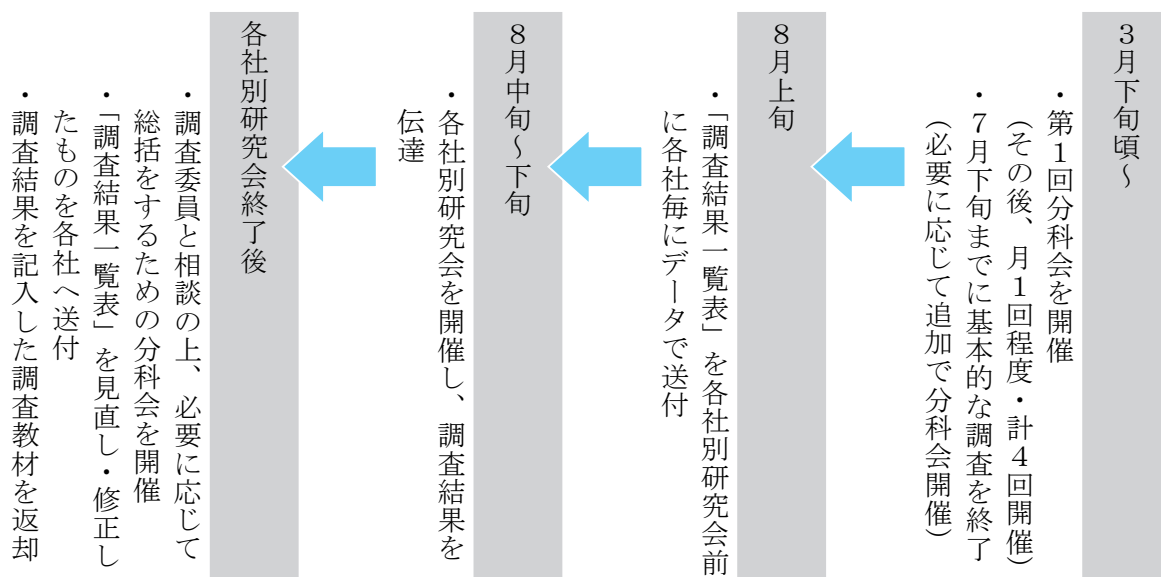


3. 調査方法

調査するにあたって、調査のポイントなどを示した「調査基準」を教科毎に分科会で検討・設定し、その基準に基づき調査研究を進める。調査教材は、各教科の分科会で適切な分担方法を検討し、調査を行う。

調査の結果は、各教材に直接記入するほか「調査結果一覧表」にまとめ、各社毎にデータで提供するとともに、8月に各社別研究会を開いて教科別、教材会社別に伝達する。

4. 調査の日程



5. 分科会・各社別研究会の開催

①分科会

教科別に分科会を組織（専門委員1名、委員3または4名）し、2025年3月下旬から7月にかけて月1回程度分科会を開催する。分科会を合理的に進めるため、委員のなかから教科毎に教科チーフを選出し、調査の進行、研究成果のまとめなどについて統括する。

分科会では、教科毎の調査基準の検討・作成や調査研究の状況などについて意見交換を行う。それ以外にも、教科チーフが中心となって、各調査委員に必要な連絡を取り、効率的な調査研究が行われるようにする。委員はメールなどを用いて、調査研究に関する意見交換を密に行うようにする。

参加出版社からも分担して、各教科2社・1名ずつ編集者が出席する。

各社別研究会終了後、調査委員と相談の上、総括をするための第5回分科会を開催する。

②各社別研究会

調査の成果を各社ごとに伝える各社別研究会は、8月21日（木）、22日（金）を中心に日程調整し（第1回分科会終了後に最終決定）、「協定会議室」で開く（同日に複数教科を開催する場合、別会場を手配）。

国語・算数は1コマ120分、社会・理科・英語は1コマ90分を予定。

当日は、来場出席を基本とするが、都合により会場に来られない編集者は、Zoom等を使用して、各社別研究会の様子を視聴することも

分科会担当出版社

教科	担当出版社
国語科	教育同人社
	光文書院
社会科	青葉出版
	新学社
算数科	日本標準
	文溪堂
理科	正進社
	日本標準
英語科	光文書院
	正進社

7. 分科会の各社の担当
分科会を効果的に進めるため、1教科につき2社が担当し、各社編集部課長クラス等が出席する。各教科の担当は次のとおり（左表参照）。

6. 調査の成果のまとめ
調査の結果は、各教材に直接記入する。また、教材毎に調査の成果などを記載した「調査結果一覧表」を作成する。
なお「調査報告書」は、各社別研究会終了後、「調査結果一覧表」に手を加えてまとめたものとし、各社毎にデータで提供する。なお、事務局では、プリントアウトしたものを製本して保存する。

可とする（調査委員にも確認）。ただし、オンラインでの参加は視聴限定とし、質問等は会場出席者のみが行う。

第36期各社別研究会の様子 ③



21世紀に求められる資質・能力の育成に—

認知能力検査

教研式 **NINO** ニノ

対象：小学校 2年／3年／4年／5年／6年 中学校 1年／2年／3年
定価：用紙 275 円／診断料 285 円

- 各教科の学習を進める上で必要となる教科横断的な力（認知能力）を測ります。
- 「活用力（思考力）」の育成に役立つ効果的な資料をご提供します。
- 「学習に向かう力（メタ認知や協働性等）」についてのアンケートを用意しています。

明日からの授業に活きる—

指導と評価

「指導と評価」は、日本教育評価研究会（会長 石田恒好）の機関誌です。昭和 30 年 4 月に創刊号発刊以来、長年にわたって、教育評価のわが国唯一の月刊専門誌として刊行されてきました。

「指導と評価」を購読ご希望の方は、日本教育評価研究会に入会の申込みをしてください。会員の方に「指導と評価」を毎月送付いたします。

B5判／64 頁／前月 15 日発行 年間会費 5,400 円（送料込）

〒112-0012 東京都文京区大塚 1-4-15

図書文化

TEL.03-3943-2511 FAX.03-3943-2519
<https://www.toshobunka.co.jp/>

小・中学校営業部長会 ブロック担当一覧 (2025年7月31日まで)

協会名	小学校		中学校	
	正 担当社	副 担当社	正 担当社	副 担当社
北海道 青森 秋田 山形 宮城 福島 茨城 栃木 群馬 埼玉 千葉 東京都 神奈川県 山梨 静岡県 愛知県 岐阜 三重 長野 新潟 富山 石川 福井 滋賀 京都 奈良 大阪 和歌山 兵庫 岡山 広島 鳥取 山口 香川 徳島 愛媛 高知 福岡 佐賀 長崎 熊本 大分 宮崎 鹿児島 沖縄	教育同人社	光文書院	秀学社	五ツ木書房
北関東 北関東 南関東 東海 北信越 近畿 中国 四国 九州	日本標準	文溪堂	正進社	図書文化社
	光文書院	正進社	新学社	教育同人社
	文溪堂	日本標準	新学社	教育同人社
	正進社	教育同人社	浜島書店	教育同人社
	新学社	青葉出版	学宝社	東京法令出版
	青葉出版	新学社		

お知らせ

販売店向け教材Web発注システム

「図書教材ネット」

日本図書教材協会が運用している、全図協・会員販売店向けのWeb発注システム「図書教材ネット」が無償でご利用いただけます。

お申し込みは、随時受け付けておりますので、ご希望の方は、協会ホームページ内の右メニュー「会員の方へ」(要パスワード)よりお申し込みください。

全図協 販売管理システム

「全販システム」

- ▶「図書教材ネット」と連動して、発注データを自動取り込み
- ▶納品書や請求書、売上明細などを一瞬で作成
- ▶複雑な売上・入金処理も簡単に管理

＜お問い合わせ先＞

一般社団法人全国図書教材協議会・事務局
(TEL 03-3267-1041) までお願いします。

協会HP <https://nit.or.jp>

「会員の方へ」《パスワード ➡ kagura6》

第237・238号で詳しくご紹介しています。



編集後記

3月下旬に開き始めた桜が、今年には天候にも恵まれてしばらく咲き続けました。私事ですが、下の子どもたちの入園式があり、桜がちやうど散り始めるころでしたので、舞い落ちる桜の花びらのなかで、始まりの日を迎えることが出来ました。

今は桜の樹も新緑色になり、代わってハナミズキの時期になっています。浅学にして知らなかったのですが、ハナミズキは昔から日本にあった樹ではなかったのですね。日本からワシントンに桜の樹が贈られたという話は有名ですが、その返礼として贈られたのが日本では最初のハナミズキだそうで、これが1915年、まだ百年と少ししか経っていないことに驚きました。今ではあちこちで街路樹として見かけるくらいに広まったのも、慎ましくも華やかな花が広く愛されたからでしょうか。

(み)

☆退会社☆

群馬県…塩澤電機(株)教材部(富岡市)

〓都道府県協会 会員だより〓

☆代表者・商号・住所変更のあった会員☆
〈代表者変更〉

秋田県…林教材社(横手市)

新代表・林恵美